

入院のみ 外来のみ ○共通	適応がん種	レジメン名(略語)	臨床使用分類	抗癌剤適応分類	1コース期間
	血管肉腫	weekly PTX	○日常診療	術前化学療法	56日間
			臨床試験承認済・審議中	術後補助療法	
			治験承認済・審議中	○進行・再発	予定総コース
		その他		可能な限り	

☆上記のうち該当箇所○を付けてください

処方No	薬品名(商品名)、溶解液の種類と量	1回投与量	投与時間又は用法	投与日(d1,8など)	投与経路
1	生理食塩液	200mL	90分	d1.8.15.22.29.36	主管
2	ボララミン	1A			
	Dex	2A			
	ファモチジン	1A			
	生理食塩液	100mL	15分	d1.8.15.22.29.36	側管
3	パクリタキセル	100mg/m <sup>2</sup>			
	生理食塩液	250mL	1時間	d1.8.15.22.29.36	側管

留意点および急性期有害事象等	<p>&lt;投与基準&gt;</p> <p><b>【B法】</b>            パクリタキセルとして、1日1回100mg/m<sup>2</sup>(体表面積)を1時間かけて点滴静注し、週1回投与を6週連続し、少なくとも2週間休薬する。これを1クールとして、投与を繰り返す。            WBC&gt;2000/L, Neutro&gt;1,000/L, Hb&gt;7.0 g/dL, PLT&gt;100,000/L; T-Bil≤施設基準値上限、ALT and AST≤施設基準値上限の5倍; ALP≤2.5 施設基準値上限の2.5倍; 血清クレアチニン≤2.0mg/dL,PS≤2</p> <p><b>【禁忌】</b>            ・本剤又はポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤(例えばシクロスポリン注射液等)に対し過敏症の既往歴のある患者            ・次の薬剤を投与中の患者:ジスルフィラム、シアナミド、カルモフル、プロカルバジン塩酸塩</p> <p>&lt;有害事象&gt;            白血球減少、過敏症、末梢神経障害、肝質性肺炎、肝機能障害</p> <p>&lt;その他注意&gt;            ・本剤投与時には、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。            ・点滴用セット等で本剤の溶解液が接触する部分に、可塑剤としてDEHP[di-(2-ethylhexyl) phthalate:フタル酸ジ-(2-エチルヘキシル)]を含有しているものの使用を避けること。            ・本剤は5%ブドウ糖注射液及び生理食塩液を除く他の薬剤とは混注しないこと。</p>
----------------	---

参考文献	<p>・Penel N et al. Phase II trial of weekly paclitaxel for unresectable angiosarcoma: the ANGIOTAX Study.J Clin Oncol. 2008 Nov 10;26(32):5269-74.</p> <p>・「血管肉腫に対するタキサン系抗がん剤を使用した化学放射線治療:パクリタキセルとドセタキセルの比較」日皮会誌:125(6), 1231-1236,2015</p>
------	---

夜間、帰宅時、対応医師への連絡先	外来診療中:皮膚科外来(3105)	夜間・休診日:当直医(8149)
------------------	-------------------	------------------